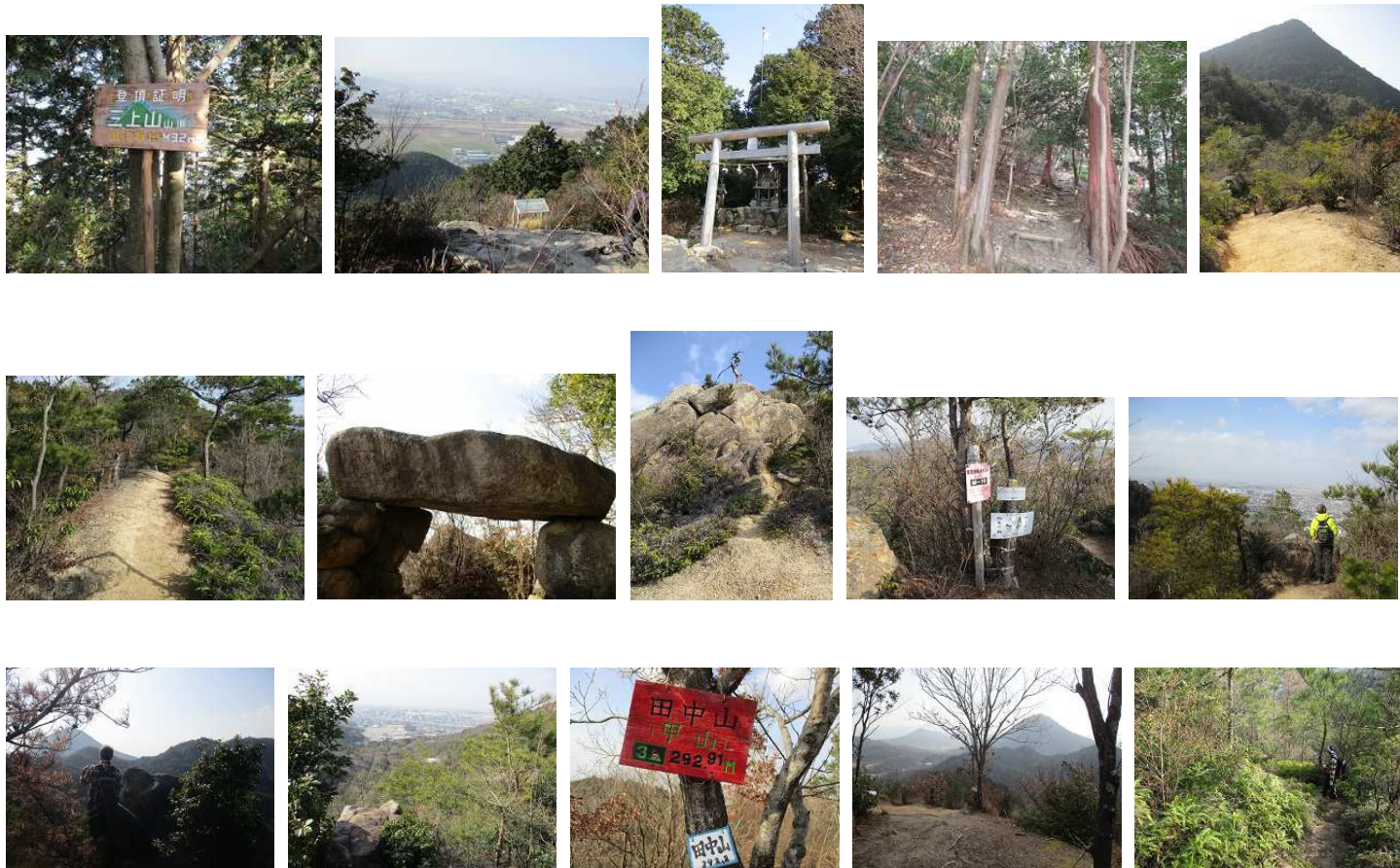


三上山・妙光寺山・田中山縦走トレッキング準備に行きました。素晴らしい眺望・歴史・自然観察を楽しみます。みなさまのご参加をお待ちしています。

◆コースの状況



◆歴史

三上山

野洲市大字三上

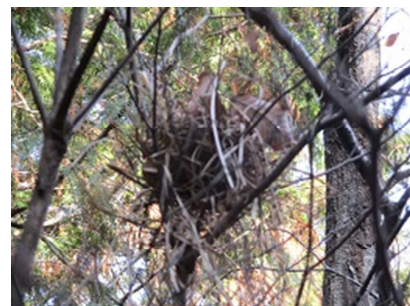
湖東平野に悠然とした雄姿の三上山(三上)は別名近江富士といわれ古来神が宿る山、即ち御神山(三神山)と呼ばれ、倭藤太の百足長治の伝説に因んでムカデ山とも呼ばれている。社記によると天智天皇第七代孝徳天皇六年(西暦667年)六月十八日天照大神の御孫天照御孫神が山上に御降臨になったので神孫の御上祝(神志)等は三上山を清浄な地とし神体山として崇め祭った。

頂上奥宮の正面にある磐盤は奥津磐盤(磐盤)と呼んで神宿る神磐といわれている。山中に水を蓄えているので氏子等は竜王様と称し信仰の聖地となっている。毎年六月十八日未明祭神御降臨の日に登頂し神迎えの山上祭がある。孤峰に見える三上山も近くでは男山、女山の二峰から成り山麓の御上神社とともに歴史的に名高い。

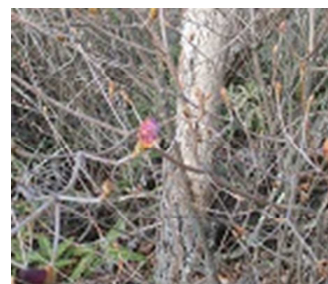
野洲市観光物産協会



◆自然観察



鳥の巣



ミツバツツジ